同窓会便り

(発行人) 大西 道祥

同窓会総会開催!

第五十九回の総会が、五月九日プラザホテル板倉にて開催された。横山校長は札幌出張のため、西谷教頭のご臨席の中、同窓生三十二名が出席。会長挨拶の後、教頭より新任の挨拶と昨年の生徒の移動状況等が報告されました。引き続き会長が議長となり和気藹々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

一、事業報告、決算報告、監査報告

- 二、事業計画と予算案
- 1、学校林、修練道場視察は今年中止
- 2、同窓資料室の資料提供のお願い
- 3、同窓の集い実行委員会構成の件
- 4、同窓会法人化の件

三、その他
各期の動向の把握に協力依頼に対して、連絡場所がわかりにくいとの指摘あり。各支部への連絡の親密化に努力せよ。同窓会のホームページの開設をせよ。同窓会便りを集いの券の販売時にあわせて発行し、一緒に手渡しをしたら良いのではないか。等々、貴重な意見をありがとうございました。

同期会情報

- △旧中二期▽
今年を最後に同期全員の開催を取りやめとした。
- △旧中三期▽
毎年開催。今年は八月三十一日「まあぶ」にて相集う。同窓会林、修練道場を視察。
- △旧中五期▽
毎年開催。今年度は深川にて開催。新緑香る太子祭りをめぐって各地より集う。板倉
- △一期生▽
平成六年若見沢市、七年滝川市、八年幌新温泉一泊、九年箱根・東京2泊、十年深川市、十一年定山温泉、十二年札幌、十三年若見沢。今年度は深川で開催と毎年同期会を開催している。
- △二期生▽
毎年秋に開催。東京、札幌、深川持ち回り。十二年は卒業五十年で札幌、昨年はホテル、今年度は東京で開催。

連絡
同窓生の要の同窓会館の建設の前段階として同窓資料室の開設の話が進んでいます。同窓生の作品や思い出の品物、記念すべき一品、特に新聞の欠けている号や、学校のプログラム等々先輩から後輩へ残すべき物は一杯あるのですが、現物がありません。是非寄贈していただけるものをお持ちでしたらお願いいたします。是非協力ください。個人の出版物など大歓迎です。在校当時の文集なども楽しいと思います。是非ご協力ください。何点か寄せられています。又、引き続きのお願いですが宜しくお願い致します。

平成13年度収支決算書
自・13・4・1から至14・3・31

収入の部		
前期繰越金	772,629	
入会金	256,500	1500 × 171名
雑収入	103,663	利息・他
合計	1,132,792	
繰越		806,248
支出の部		
総会及事業費	83,160	
会議費	32,600	役員会実行委員会
交際費	186,800	別記
通信事務費	22,304	
雑費	1,680	
合計	326,544	
支部総会	16,000	歓送迎会
餞別	35,000	慶弔費
野球部懇親会	100,000	

- △四期生▽
札幌が中心になって毎年開催しています。毎回四十名くらいの参加があります。東京等で開催もしています。今年度は卒業五十年で六月二日、小樽でもあがった。
- △六期生▽
二十九卒業なので29回(にいきゅう会)深川組は毎年同期で旅行実施。札幌勢は年に6回集まり、東京勢は年一回集まる。
- △七期生▽
深川7期同期会と命名。3年毎に旭川、深川、札幌と持ち回りで開催している。今年度は八月三十日深川開催。
- △八期生▽
昨秋開催した。
- △十期生▽
5年一回だが二十年開催なし。
- △十一期生▽
四年毎に深川と札幌で持ち回り。十二年八月還暦記念を深川で開催した。
- △十二期生▽
昨秋、九月十五日 6時からプラザホテル板倉にて還暦同期会を開催する。参加58名
- △十三期生▽(三六会・サボロウ会)
H十年HP開設 ML(倉山昭男)
<http://www2.big.or.jp/~yycub/>
<http://www.egroups.co.jp/group/36KAI>
- 還暦を迎えることもあって記念同期会を開催。六月八日・板倉にて
- △十四期生▽
一昨年同期会を開催した。(深川ホテル) 来年は還暦同期会開催の予定。
- △十五期生▽
5年毎に開催している。次は十五年の予定

- △十六期生▽
5年毎に開催。十一年から三年毎の開催にしました。
- △十八期生▽(猪子会・いのね会)
昨年九月十四日「まあぶ」にて「コテージ5棟、本館の大広間をメインに山の幸、海の幸で盛大に開催した。参加四十名。東京は毎年開催。
- △十九期生▽
5年一回の開催。十二年野外で開催。参加六十名
- △二十期生▽
平成十二年オリンピックに合わせて開催。つまり四年に一回の開催です。十二年六十名参加。(深川ホテル)
- △二期生▽
久しぶりに開催です。八月の予定で計画しています。
- △二期生▽
十二年に卒業三十年で開催。参加六十名(日の出)
- △三期▽
一昨年のプレ同期会開催に引き続き、昨年八月のお盆に三十年を記念して札幌にて開催した。出席者八十余名。宮崎、竹田、岡崎、請川の四先生が会を盛り上げてくれた。
- △四期▽
卒業三十年なので札幌にて開催のため準備中
- △三九期生▽
昨年二月十七日、日の出会館で開催
参加、四十四名

今年度の教職員の動向

- △転出者▽
長岡 良幸先生 () 上磯高校教頭へ
附田 紀子先生 () 蘭越高校へ
太田 成司先生 () 旭川東高校へ
油谷 正先生 () 旭川北高校へ
石井 宏之先生 () 滝川高校へ
有野 和雄事務長 (事務) 旭川南高校へ
- △退職者▽
入江 国弥先生 (理科) 深川市新光町在住
【離任者送別会報告】
平成14年3月22日 プラザホテル板倉。
今回は転出者六名退職者が一名となりました。開会の挨拶に引き続き、横山校長による離任者一人一人のエピソードを交えた紹介。長年のご苦労をねぎらう送別の宴になりました。ご来賓された六人には新しい職場での期待を込めてエールを送りました。退職された入江先生には今後1年間教壇に立たれることとなっています。
PTA、同窓会等から饗別の贈呈が行われ、PTA尾崎会長の惜別の言葉と励ましの言葉が述べられた後、乾杯の音頭で祝宴に入。
惜別の思い出が交錯。酔いも高まる中、大西会長の締め離任者諸兄の前途を祈念する。直ちに在職先生による離任者へのエール。全員で校歌、学生の歌を高らかに

合唱する中、惜別の宴は終了した。
久しぶりに校歌と学生の歌を腹の底から歌ったものでした。第二の人生へと歩まれる入江先生には更なる1年間のご苦労に感謝し、離任される六人の先生方の各地での活躍を期待するものであります。
【歓迎会】
平成十四年四月十七日 日の出会館

各種大会結果報告

- ◎ 陸上部
【地区】
【全道】
男子・四百mH 山中 予選敗退
円盤投げ 鉢呂 予選敗退
やり投げ 早坂 予選敗退
二百m 坂本 準決勝敗退
二百m 坂本 六位 全国へ
四百mH 稲見 二位 全国へ
- ◎ バレー部
【地区】
【全道】
予選リーグ × 名寄 0-1
決勝トーナメント ○ 北見北斗 2-0
一回戦 ○ 東海第四 2-1
二回戦 ○ 岩内 2-0
三回戦 × 旭川実業 0-1
- ◎ 卓球部
【地区】
【全道】
硬式テニス部
【地区】五月三十〜三十一 深川
団体 男女共に予選リーグ敗退
個人 W 峰岸・北村三回戦敗退
- ◎ ソフトテニス部
【地区】
【全道】
- ◎ バドミントン部
【地区】
- ◎ サッカー部
【地区】五月三十〜六月一日 芦別
決勝で砂川南に敗れるも準優勝
- ◎ バスケ部
一回戦函館稜北に敗退

◎柔道部
【地区】五月三十日～六月一日 芦別
男子決勝リーグ芦別に敗退
女子予選リーグ敗退

◎剣道部
【全道】七十三kg級 吉田、優勝
吉田、二回戦敗退

◎弓道部
【地区】五月三十一日～六月一日 赤平
男女共団体三位
男子個人三位 女子個人優勝

◎野球部
【全道】男子個人 長原 一回戦敗退
女子個人 藪 一回戦敗退

◎夏季
一回戦 奈井江商業に3-2で勝利
二回戦 滝川西に2-10で敗退

◎地区大会
一回戦 3-2 砂川南
準決勝 4-3 深川東
代表決定戦 8-2 滝川

◎ラグビー部 休部
◎山岳部
◎スキー部 休部
◎外局として応援団

吹奏楽局 チャリティコンサート等継続活動中
放送局 活動中
新聞会 活動再開、局員三名
図書局 活動中
美術部 相変わらず少数精鋭
英語部 活動中
弁論部 休部
科学部 少ないながらも健闘中
茶華道部 前期が華道、後期は茶道
演劇部 部員が不在で休部
写真部 根強い人気で頑張ってます

◎地区大会
創作テレビドラマ部門 入賞 全道入賞
【全道大会】

外局・文化部活動状況 (十三年度分)

見本林・修練道場跡訪問(十三年度事業)
平成十三年六月十七日、前日に引き続き真つ青な空のもと十時中央病院駐車場を出発。訪問者十三名遠足にも似た気持ちで心うきうき。スキー場を過ぎて車はやがてハイキングロードへ。のどの渴きを癒した水飲み場を過ぎて一曲がり、道場へ続く道は昨年はぬかるみであったが今年は割り石が入れられて整備されていて心地よい。ここから徒歩となる。道の脇にはワラビやうど、露が目についた足が進まず去年の話。今年はすっかり大きくなって食用にはきつい。それでも今夜のおかずにといささか失敗。ゆるいカーブで修練道場跡地に到着。真新しい看板が目に入る。きれいに竹が刈り払われて昔の石垣が良くわかる。昔の写真にはない白樺の木が歳月の長さを伝えてくれる。「建てる時、秋山先生が棟梁でわれわれは建材を担いでここまで歩いたんだ」と昔を思い浮かべて感慨しきり。あたりに木は生えていなくなったのに今は森の中。みんなで記念撮影の後、さらに奥に数分歩いて唐松の植林地へ行く。ここは露の畑で一抱え刈とって調達する。心残りではあるが学校林の中の湧雲の白樺へ出発。途中で「同窓会林」の真新しい看板に迎えられ、さらに道は何回も曲がっては上へ上へ。「湧雲の白樺」の看板が正面に有ってここでバスを下車。白樺の大木に一同「これは大きい!!」と感嘆の声をあげる。
車のUターンの場所を求めて沖里河山の駐車場へ到着。ついでに数十段の階段を登って数分で頂上へ。納内から深川の町並みを眺め、暑寒別連峰や大雪山連峰、十勝連峰を遙かに望み、すっかり気を良くして下山する予定だったが頂上付近の木が大きくなって眺望はいま一つ。記念写真の後下山。途中で学校林を確認する。
屋舎会場「まあぶ」へ。収獲した竹の子はすく食卓へ。心地よい風が吹き抜ける中で食後はビールとあいまって最高潮。学校林への今後の対策、次回への再会を約束して乾杯する。特に今年設置した看板はスキーをしても目に入るように冬にもっと高いところに設置しようと言う機運が高まる。白樺の周辺の整備ももっと進める事。尚、見学ツアーも2回開催したので2年程度休もうか、等々が話題として出てくる。まずは、好天万歳!
現状は人工林から自然林へと変わりつつあるが、材の

特別会計 平成13年

収入の部		支出の部	
前期繰越金	3,532,748	税金	20,100 13年度税金
地代	73,100 深川スキー場	整備費	10,000 草刈代
雑収入	2,836 利息	雑費	315 振込料
合計	3,608,684	予備費	35,000 看板代
		合計	65,415
		次期繰越金	3,543,269
		内訳 普通預金	1,088,464
		定期預金	500,000
		定期預金	1,954,805

学校林見学・湧雲の白樺

価値としては自然林のほうが将来的には有望との結論である。
追伸・突然ボツと来ても現地が分かるようにはしていますが、一応見学したい方は連絡下さい。
次回開催予告
「同窓の集い」今年九月七日土曜日に開催をする事に決定しました。プラザホテル板倉です。多勢の参加を楽しみにしています。実行委員会は五期、十五期、二十五期、三十五期、四十五期が担当です。
旭川支部総会報告
《参考》
第一回 五十三年一八〇名
第二回 五十五年一二二名
第三回 六十二年一六六名
同窓の集い報告
第一回 平成八年八月十四日 参加三百五十人
第二回 平成九年八月十四日 参加二百余人
第三回 平成十一年九月八日 参加二百二十余人
第四回 平成十二年九月九日 参加一七六名
第五回 平成十三年九月八日 参加一五五名
第四回 平成十三年一〇〇名
小樽支部総会開催
平成十三年 支部長交代となる。
納谷文男(旧三) 支部長より秋山義昭氏(高三)にバトンタッチ。現在二十二名。六月に開催。
東京支部総会開催
第十五回総会は平成十五年開催予定、現役員は左記の通り。今度の総会は四五・四六年卒業期が担当です。
支部長・草原克豪
副支部長・白井均
幹事長・堀口正顕
副幹事長・関肇 鈴木大吉 玄番英臣
二見優子 米重 忠
監査・山本登 杉村 豊
相談役・新井新一 村中末隆 富原一郎
滝川北斗会総会開催
第三十九回の滝川支部総会が開催された。毎年定期的開催されていってなかなか盛会。
平成十四年二月〇日・新十津川にて。会員二十名
会長・中山弘三
副会長・山下敏良
副会長・吉住敬夫
北空知会開催
北空知会第七回総会
北空知の八つの高校を母校とし、国税官署に勤務の現

職者と退職者の集いとして平成六年設立される。同窓会から毎年、会の発展を祈って激励文を送っている。旧中二回生の今村徳吉氏が創設時から会長を務めておられる。
同窓会現役員紹介
○会長 大西 道祥 (十七期)
○副会長
渡辺 一義 (六期)・引地紀代子 (十一期)
坂無志 津子 (十四期)・濱田 靖夫 (十七期)
成田 昭彦 (十八期)・寺岡 義人 (二十二期)
○幹事長 溝口 信義 (十八期)
○副幹事長
山森世 津子 (十一期)・入江 国弥 (十二期)
成田 雅敏 (二十八期)・大西 祥太 (二十八期)
○会計幹事
今村 釐弘 (十七期)・畑 博善 (二三期)
○監事
林 正衛 (二期)・板倉 克宏 (十二期)
○相談役
平 通明 (旧一期)・利波 清一 (旧三期)
津田 恭衛 (旧五期)・宇野 利一 (一期)

とろやなき

さて、「サボローカイ」に合わせて臨時に発行した4号目も相変わらずの同窓会便りになってしまいました。在校生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わればいいのですが、現在高体連の最中であり、記録の報告は昨年のもとなりました。
各期の動向や支部の動きにもっと力を注ぎたいのですが、情報収集にもう少し力をそそがないといけないと思っています。同期会も7月・9月にかけてがもっとも多く開催されているようですが・・・
一月の強風は風速51・9Mというすごさでした。校庭の木も被害を受けました。生徒通門側の桜の木も老木の為何時倒れるかわからないので切ってしまいました。長い間本当に「苦勞様」でした。
深川駅を降りると正面に音江山がどっしりと正面に見ることが出来ます。どうでしょう?花に飾られた駅前付近はすっかり昔の面影はなくなりました。花の彩りも良いのですが山の見える景色も又、良いものです。
そう言えば深川開基百年に同窓会で校庭に記念植樹をした五本のチューリップツリーの中でやっと一本だけが育ってきました。後、何年か花を咲かせるのか楽しみです。後の4本は又、補植をしなければいけません。
http://yubioma.sphere.ne.jp/
現在登録者1178名
是非登録して同窓の輪を広げましょう
同窓会連絡先 074-0011
074-0011
深川市緑町一番五号
溝口信義
事務局 TEL:0164-22-4543
e-mail: mizobu@nifty.com